

I SMS 認証取得に向けた取組状況について

情報セキュリティについて、区ではこれまで、情報安全対策基本方針等を定め、これに基づき情報資産の保護に努めてきた。近年、情報に対するリスクが増大し、様々な脅威から情報資産を守る必要があるため、I SMSの体制を構築して認証を取得することにより、区民の個人情報等の保護や安定的な行政運営の確保についてさらなる徹底を図る。

1 I SMS (情報セキュリティマネジメントシステム)

I SMSは、組織における情報セキュリティを管理するための包括的な枠組み。情報システムのセキュリティ対策だけでなく、情報安全に関する基本方針、リスクアセスメントに基づく計画、運用、内部監査、改善を含むリスクマネジメント体系である。

I SO (国際標準化機構) が発行したI SMSの国際規格I SO/I EC 27001の認証取得には認証機関の審査を受ける必要がある。認証登録の有効期限は3年で、その間、1年ごとに維持審査(サーベイランス審査)の受審が必要。

平成28年度	認証審査
平成29年度	維持審査
平成30年度	維持審査
平成31年度	更新審査



2 I SMS 認証取得の目的

中野区役所(本庁舎、事業所等 計106部署)においてI SMSの認証を取得し、情報セキュリティ体制の構築とPDCAサイクルによる情報セキュリティ管理の継続的な取組により、情報セキュリティレベルの継続的な改善を図る。

〈効果〉

- ・国際規格に適合した基本方針やマネジメントシステムが確立される。
- ・効果的な内部監査の実施により情報セキュリティの内部統制の仕組みが構築される。
- ・計画的な研修実施により職員の情報セキュリティスキルの向上を図る。
- ・情報セキュリティインシデントの防止と適切な事後対応の徹底を図る。
- ・情報資産の機密性、完全性、可用性を維持し、リスクの適切な管理を図る。
- ・個人情報等の情報資産が適切に保護され、区民の安心と区政への信頼の向上を図る。

3 取組みのスケジュール（予定）

		平成28年						平成29年					
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1 構築	キックオフミーティング		●										
	情報資産台帳の整備 リスクアセスメントの実施		←————→										
	セキュリティポリシーの見直し		←————→										
2 運用	運用開始						●						
	職員研修						←————→						
	内部監査の実施							←————→					
	マネジメントレビュー									●			
3 審査	認証審査の受審									←————→			
	是正計画等作成										←————→		
	認証取得												●